

学習課題

消費者の権利と責任 ～石油製品から考える消費者の責任ある行動とは～

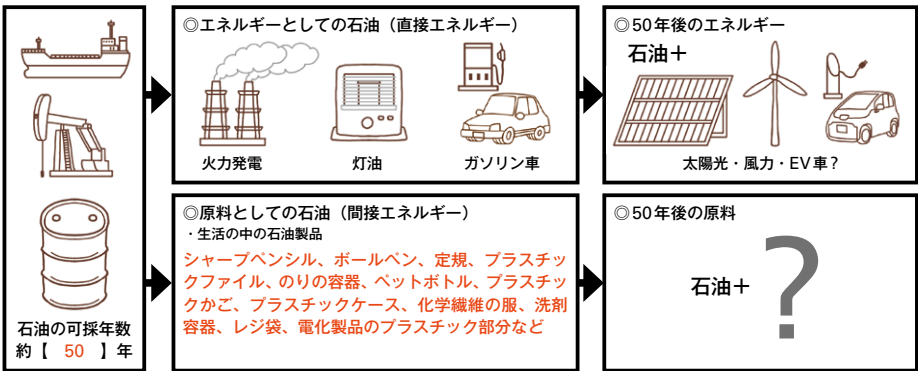
年 組 番 名 前

1. 次の行動例は、消費者の5つの責任のうち、どの責任と関係があるか考えて、線で結ぼう。

- |   |  |  |
|---|--|--|
| <p>A. リサイクル資源が使用された製品を積極的に購入した</p> <p>B. 購入した商品の品質や安全性などを厳しくチェックした</p> <p>C. フェアトレード商品について調べた</p> |  | <p>◎消費者の5つの責任</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 批判的意識をもつ責任</li> <li>● 社会的関心への責任</li> <li>● 主張し行動する責任</li> <li>● 環境への配慮責任</li> <li>● 連帯する責任</li> </ul> |
|---|--|--|

2. 下の図を見て考えよう。

①「原料としての石油」の欄に、生活の中の石油製品を考えて書き出してみよう。



②自分の消費生活（買う場面、使う場面、捨てる場面）で、石油製品に対して、どのような工夫をすれば、消費者として責任ある行動となるのか、考えてみよう。

買う	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資源を有効に利用するために、よく考えて必要なものを買う</li> <li>・ごみの量を減らすために、詰め替え品を買う</li> <li>・捨てる時のことを考えて買う</li> </ul>
使う	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商品の寿命が長くなるように、商品を大切に取扱う</li> <li>・商品の寿命が長くなるように、適切に手入れやメンテナンスを行う</li> </ul>
捨てる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治体のルールに従って、適切に廃棄する</li> <li>・別の用途に再利用する</li> <li>・リサイクルに出す</li> </ul>



3. 2の②「消費者としての責任ある行動」は、次世代の子どもたちの消費者の権利のうち、どの権利と関係があるか考えて○で囲み、そう考えた理由を書こう。

◆消費者の8つの権利

- |                     |                |
|---------------------|----------------|
| ・安全が確保される権利         | ・健全な環境が確保される権利 |
| ・知らされる権利            | ・意見が反映される権利    |
| ・選択する権利             | ・被害が救済される権利    |
| ・生活の基本的なニーズが満たされる権利 | ・消費者教育を受ける権利   |

理由

私たちが行動することで、次世代の子どもたちもエネルギーや石油製品を使うことができると思った。